

ふるさといわて 起業家人材育成道場 (仮称)

2016年10月

岩手を変える地域リーダーと学生がコラボしながら起業を学ぶ 半年間の超実践型週末スクール開校

まちづくり、食、観光、伝統工芸を主なテーマに、県内の起業家・事業者と一緒に地域課題に取り組みながら、起業に必要な知識と強い気持ちを体得する。

合宿を行う陸前高田の箱根山テラス



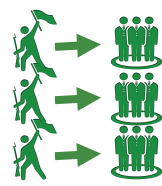
地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（COC+事業）の一環として10月より、大学・高専生を対象に起業家育成プログラムを開講します。地域リーダー（起業家・事業者）と一緒に地域・経営課題を考え、フィールドワークを中心に現場で学ぶ超実践型の授業内容です。専門知識は現場でその必要性を感じた時に随時学びます。プログラムでは多様性を重んじるので、関心のある学生は、大学や学部、学年の垣根を飛び越えての参加を期待しています！

赤木徳顕（あかぎとくあき） 野村総合研究所のシリコンバレー拠点勤務後に独立起業。主にIT、食、農業系のベンチャーを数社手掛け、最近では地産地消レストラン「80*80」の経営、神奈川食べる通信の編集長も務める。マサチューセッツ工科大学・経営科学修士。

プログラムのイメージ

説明会

地域リーダーが
取り組む課題を
学生にも出題



フィールドワークで
現場を学ぶ



グループワーク
で大いに悩む



地域リーダー
にフィードバック



半期卒業後は
地域リーダー
とさらに共創
もしくは
自分のプロジェ
クトを立ち上げる



説明会の実施予定は
FacebookやLINEに
随時アップします。

個別にご相談も承り
ますので、お気軽に
ご連絡ください。

スケジュール（全15回）

募集要項・応募要件

7月～9月・・・募集期間
9月・・・・・・面談
10月1日・・・開講、オリエンテーション
10月8日～10日合宿（陸前高田を予定）
10月～2月・・・週末を利用しグループワーク
（岩手大学内）
フィールドワーク（岩手県内）
2月25日（予定）成果報告会

- ・ 岩手県内の大学生/院生、短大生、高専生（1～2年生を特に歓迎）
- ・ 単位の無い課外授業なので、最後までやりきる熱意のある学生を求む
- ・ 以下のいずれかに興味がある学生
 - ✓ 起業家、社会起業家、新規事業
 - ✓ まちづくり、地場産業、ビジネスを通じた地域おこし（地域を元気に）
 - ✓ 社会にもっと関わりたい、一皮むけたい、成長したい
- ・ 8月末日までに以下のテーマのエッセイ（A4面裏一枚程度）を提出
 - ✓ 志望動機（意気込み） or プログラムに期待すること
 - ✓ 「地元」や「地場産業」や「岩手」について思うこと
 - ✓ 応募用紙はCOC+のホームページやSNSからダウンロードできます

費用：基本無料（交通費、食費等かかる場合があります）

問合せ・相談・申込 → entrecoc@iwate-u.ac.jp
/019-621-6053
岩手大学COC推進室 赤木、柴田、昆、藤原



← Face
book



← LINE



← twitter

※ 今期のプログラムに参加できない皆様にも、別途、プログラムとは別の参加しやすい交流会や勉強会も企画していきます。

少しでも興味を持たれた方はお気軽にメール、Facebook、LINEなどでコンタクトください。

プログラムに協力してくれる地域リーダーと主なテーマ（予定）



(株)バンザイ
ファクトリー
高橋 和良さん
アントレプレナー、
ものづくり
三陸復興（陸前高田）



(株)花巻家守舎
(株)小友木材店
小友 康広さん
アントレプレナー、
まちづくり、林業
（花巻）



(株)Next Commons
林 篤志さん
アントレプレナー、
コーディネーター、
まちづくり（遠野）



(株)浄法寺漆産業
松沢 卓生さん
アントレプレナー、
伝統工芸
（盛岡、二戸）



松原農園
吉田 貴浩さん
農業、コミュニティ、
社会起業家（紫波）



(株)スリーピークス
及川 武宏さん
アントレプレナー、
農業、6次産業、
三陸復興（大船渡）



(株)ファーマン
ステーション
渡辺（酒井）
里奈さん
アントレプレナー、
農業、6次産業
（奥州）



岩手篤宿温泉長栄館
照井 貴博さん
観光、DMC/DMO
（雫石）

この他、多数の地域リーダーが学生の皆様とのコラボレーションできることを楽しみにしています。
マーケティング、ブランディング、会計、経営戦略、デザイン、様々な分野の専門家にも多数ご協力を頂く予定です

プログラムを通じて得られるもの

- ✓ 地域課題に対する洞察力・問題解決力
- ✓ 地域リーダーとの交流から生まれる深い地域愛
- ✓ 起業に対する広い理解とノウハウ
- ✓ リーダーシップ・コミュニケーション能力
- ✓ これからの人生においてタフに生き抜く力
- ✓ 本気で打ち込めるテーマやプロジェクト

プログラム終了後の活動のイメージ

プログラムは半年で終了しますが、前期後期で違った内容になる予定です。継続しての受講や、修了してからの各自の取組みもサポートします

- ✓ 独自のマイ・プロジェクト立ち上げ
- ✓ 地域リーダーと継続プロジェクト・インターン等
- ✓ 研究室やゼミの研究に反映する
- ✓ 海外への留学で経験を活かす。海外と岩手をつなげる。

Q&A

Q. 大学1年生で起業まで思い立っていませんが、このプログラムは面白そうだと思います。そんな自分でも応募して良いのでしょうか？

A. このプログラムを面白そうと思えるだけで、あなたは何かを持っていると思います。しかし、受講できるのは厳選20名なので、あなたの熱い想いをエッセイに書き込んで応募してください。

Q. 週末は両日ともプログラムが行れるのでしょうか？

A. 参加者で話し合い土曜か日曜どちらかで、フィールドワークは月1回ほぼ全日、グループワークはフィールドワーク日を除く週末で半日参加してもらう予定です。

Q. グループワークは何をするのですか？

A. フィールドワークで問題意識を持ってもらった後に、起業で必要となる財務やデザインなどの学習をチームで取り組んでもらいます。

Q. 成果報告会では何が求められるのですか？

A. 地域課題から考えられた新しい事業のビジネスプランを、グループで書き上げて発表してもらうことが最も理想的でしょう。しかし、模擬販売に徹したグループはその販売実績報告でも良いですし、失敗も大切な経験として尊重しますので、事業失敗に基づく反省報告を行うグループも出てくるかもしれません。

興味のある方はまずお気軽にFacebookやLINEでご登録、もしくはメールにてご相談ください



←Facebook



←LINE



←twitter

<主催団体> ふるさといわて創造協議会

ふるさといわて創造協議会とは地(知)の拠点大学による地方創生推進事業(COC)を推進する産学官35機関で構成される組織です(参加高等教育機関は岩手大学、岩手県立大学、富士大学、盛岡大学、杏林大学、岩手県立大学盛岡短期大学部、岩手県立大学宮古短期大学部、一関工業高等専門学校)。

地(知)の拠点大学による地方創生推進事業(COC+)は、平成25年度から「地域のための大学」として、各大学の強みを生かしつつ、大学の機能別分業を推進し、地域再生・活性化の拠点となる大学の形成に取り組んできた「地(知)の拠点整備事業(大学COC事業)」を発展させ、地方公共団体や企業等と協働して、学生にとって魅力ある就職先を創出・開拓するとともに、その地域が求める人材を養成するために必要な教育カリキュラムの改革を断行する大学の取組を支援することで、地方創生の中心となる「ひと」の地方への集積を目的とした事業です。

各大学が地域を志向した科目を整備し、地域に貢献する人材を育成する「いわて創造人材育成」、インターンシップ強化などで学生の地域定着を支援する「若者・女性地域定着プロジェクト」、新たな産業、事業を創り出し雇用を生み出す「新産業&雇用創出プロジェクト」、三陸の復興を通じて社会や産業の新しいモデルをつくる「三陸復興&先導モデル創出プロジェクト」、新しいことにチャレンジする人材を地域に送り出す「起業家人材育成プロジェクト」に取り組めます。

本プログラムはCOC+事業の「起業家人材育成プロジェクト」の一環で、ふるさと岩手創造協議会のメンバーである岩手県の「高等教育機関連携費(ふるさといわて起業家人材育成道場プロジェクト事業費)」によって運営されます。

岩手の夜明け@盛岡神子田の朝市